

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス千駄木第三教室（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	2025年11月4日～2025年11月22日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	2025年11月19日～2025年11月21日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月10日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者のニーズを丁寧に聞き取り、発達課題に合わせ日々の療育内容に取り入れている。	<ul style="list-style-type: none"> ご家庭や園での様子をお聞きし、困っている点などの聞き取りを意識して行っている。 発達課題を確認し、課題・活動に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者が記入する療育記録に、随時困っている点や要望などを記載できる欄を作成、聞き取りを強化する。 発達課題表をいつでも目に入る所に掲示する。
2	職場の風通しがよく、目標設定や支援の振り返り、保護者からの相談事などの共有・意見交換ができる。	<ul style="list-style-type: none"> 担当者のみで抱え込まないように、日頃から子どもの様子などを聞くようしている。 集団療育では、事前打ち合わせや支援後の振り返りを毎回行い、全員で参加している。 個々の職員がチームの一員である意識を持ち、職場作りに参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> 効率的な業務遂行を行い、意見交換の時間確保を継続できるようにしていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との関係性が弱い	<ul style="list-style-type: none"> 交流のある活動ができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 行政や地域で行われている行事に参加する。 地域住民に対するオープン教室などの実施を検討する。
2	関係機関との連携が乏しい	<ul style="list-style-type: none"> 各機関の役割の理解をする。 顔の見える関係性を構築していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に外部研修や連絡会に参加し地域で顔の見える関係性を築く。
3			